

川俣町初の「地域食堂」が誕生

キッチンかわまた

子どもから高齢者まで地域に住む全員が利用できる「地域食堂」。

世代を超えて、地域を超えて、さまざまな人が集う

新しい「みんなの拠り所」が川俣町に誕生します。

キッチンかわまたの取り組み

01

みんなで作る

みんなの居場所

子どもから高齢者まで
誰でも利用できる場所です

02

ごちゃまぜ

世代間交流

どの世代も同じ空間で
交流することができます

03

みんなが集う

学習・活動の場

ここでは子どもたちの学習や
大人の活動も応援しています

キッチンかわまた基本情報

日時 毎月第1・3水曜日
午後5時～7時まで
(ラストオーダー午後6時30分)

場所 サードプレイスとみよう
(旧富田幼稚園)

利用料 子ども：無料
大人：300円

ご支援くださる方へ

現在キッチンかわまたで以下の項目について
提供や寄付をお願いしています。

①食材・食料

②ボランティア

③ご寄付

ご協力いただける方は下記まで
お問い合わせください。

キッチンかわまた (TEL 024-573-4581)



地域でつくる

地域と繋がる

みんなの拠り所

2010年代以降、子どもの孤食や家庭の困窮を背景に低額で食事を提供する「こども食堂」の取組が全国に広がってきました。

しかし、近年では、一人暮らし高齢者や共働き世代の増加から、ひとりで食事をする「孤食」や栄養の偏った食事なども大きな問題となっており、多世代にわたる支援対策が必要になっています。

そのような中、川俣町では、子どもたちへの食事の提供だけではなく、保護者や高齢者、学生など、様々な人が集い、交流できる場としての機能を持った「地域食堂」が始まるうとしています。地域のボランティアの皆さんの協力によって成り立つ「地域食堂」は孤食解消のほかにも食育・学習支援や地域コミュニケーションの形成も担っており、地域の活性化や孤立防止の効果も期待できます。今回の特集では、地域食堂に関わる人たちの思いや利用者の声などを紹介します。



川俣町生活支援
コーディネーター
若松 秀樹 さん

もともと川俣町には「拠り所」となる場所がたくさんありましたが、この「キッチンかわまた」が皆さんの選択肢の1つとして増えたら嬉しいです。私たちがつくる選択肢は子どもから高齢者までどんな人でも、安心して来れる、みんなで楽しめる場所を目指しています。

これから本格的にオープンする中で利用者やスタッフ、みんなで考えてよりよいみんなの「拠り所」にしていきたいです。

＊キッチンかわまた

プレオープン!!

.....
地域食堂「キッチンかわまた」が7月21日から8月19日にかけて全8回のプレオープンを行いました。期間中の利用者は300人を超え、多くの人で賑わいを見せました。



大家族になった気分に

5年前に一人暮らしになってから、夜は簡単に済ませてしまうことが増えていました。しかし、地域食堂ではバランスの取れた食事を地域の小さな子どもたちがいる和やかな雰囲気の中で食べることができて、1人で寂しく夕食を食べていた時と違ってとても楽しいです。

菅野 サツキ さん

地域の温かさを感じる

地域食堂では、皆さん優しく親切で、子どもたちと遊んでくれたり、美味しいご飯と一緒に食べたり、息子が笑顔で楽しく過ごしていました。学生さんのボランティアの方やスタッフの方、多くの地域の方の協力があり、人と人との繋がりを感じ、とても温かい気持ちになりました。

菅野 静香 さん

